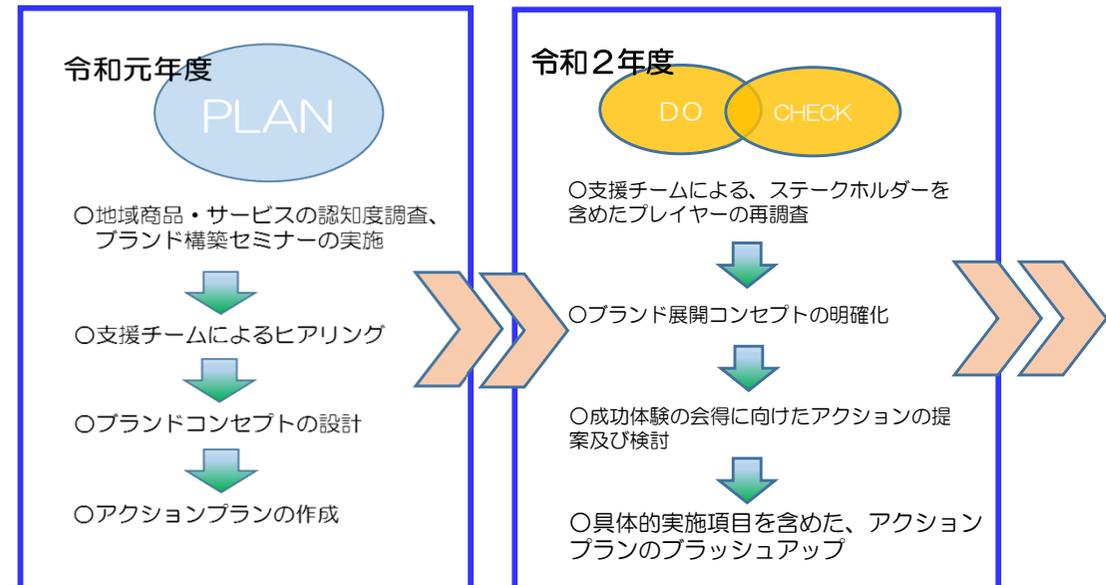


目的

ブランドコンセプトの設計支援から地域製品の販売・開発支援までの丁寧な支援を通じて、知的財産マインドを持った地域ブランド人材の育成。また、知的財産権の権利取得と知的財産を活用し、売上向上等の成功を得ることで、地域ブランドのモデルを創出し、東北管内全体の経済活性化に寄与。

実施内容・形式

支援対象：
秋田由利牛振興協議会
(秋田由利牛)



令和3年度 ACTION

和牛界の刺客 秋田由利牛

【ブランドコンセプトの明確化】
「秋田由利牛」のブランドコンセプトを「まるごと」と定め、キャッチコピーの見直し、ロゴデザインを新たに決定した。

【商品の販路開拓（拡大）支援】
ブランドコンセプト「まるごと」に即した新たなアピール手法として、精肉・内臓をまるごと提供するクラウドファンディングによるテストマーケティングに取り組んだ。



【OJTによる人材育成】
行政は由利本荘市ふるさと応援大使へのアプローチ等によりバックアップを行った。流通関係者はクラウドファンディング用の提供品準備により、イレギュラーな対応に取り組んで、今後続く可能性を実感できた。本事業を通し、複数のステークホルダーがそれぞれ担当できることを実行に移した結果、新たなブランディング手法の経験を得ることができた。

【ブランディングの自走化に向けて】

- 本事業3年間のプロセス自体が新たなブランドストーリーにもなり、複数のステークホルダーが一致団結して取り組む経験と機運が醸成された。
- 関係者が自由に使える写真・動画といったイメージ素材を本事業で準備したことにより、キャッチコピー及びロゴの活用を含め、アクションプランを実行に移す助走レールを敷くことができた。
- 秋田県内のブランディング専門家を本事業の支援チームに入れたことにより、今後の自走化に有効な身近な関係性を作り上げることが出来た。